

令和2年3月13日

予算委員会（3月16日）質問通告

日本維新の会 片山大介

【新型コロナウイルス感染症について】

●19日をメドに示される対策効果について

- ・今後、出口戦略のようなものは見えてくるのか？
- ・自粛の根拠を明確にすべきでは？
- ・経済的な不利益に対する補償的措置は？
- ・保護者が感染し、子どもを見れる人がいなかった場合の対応は？

●検査・医療体制の強化について

- ・PCR検査の実施件数はまだまだ足りないのでは？
- ・自治体ごとに算定されたピーク時の外来患者数は現実的か？
- ・マスク不足が医療行為に与える影響について

●雇用への影響について

- ・非正規が多い業種で契約打ち切りのおそれは？
- ・「雇用調整助成金」の使い勝手は？

●景気対策(減税措置)について

- ・感染収束後の景気対策は？
- ・キャッシュレス決済のポイント還元の活用は？

●感染者の報道発表について

- ・個人情報保護法の例外規定「公衆衛生」はどこまで？
- ・全国知事会が求めている統一の基準作りは？

※要求大臣：総理、ほか担当大臣

※状況が変わった場合、質問内容が追加・変更になる可能性もあります。

推計患者数と病床数（兵庫県の場合）



【推計患者数】

※厚労省が示した数式に基づく
ピーク時1日あたりの数

外 来	入 院	重 症
18,622人	9,818人	330人

【病院・病床数】

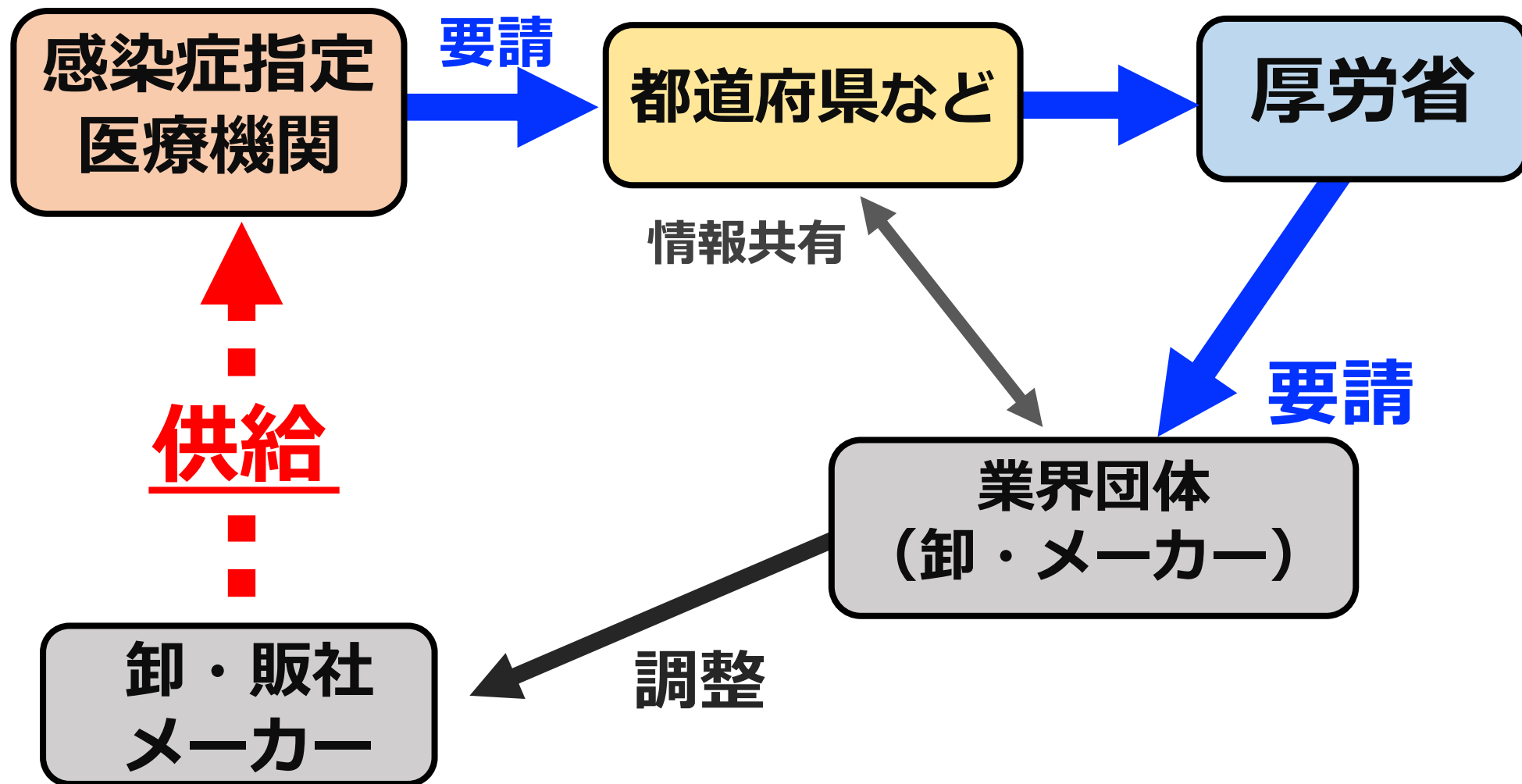
感染症指定（9病院）

54床

帰国者・接触者外来（31病院）

100床

医療用マスクの供給スキーム



雇用形態別の割合

